

PHP新書「地震予報」読者の皆様へ No.1778長期継続大型地震推定前兆 原稿校了後の前兆変化についての続報

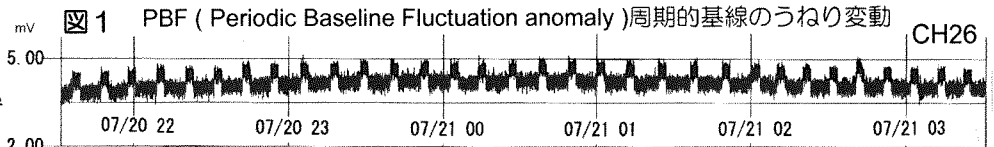
続報 No.328

2022.07/26 (火曜) 12:00 発表

八ヶ岳南麓天文台 Yatsugatake South Base Observatory 山梨県北杜市大泉町谷戸8697-1 研究室 FAX 0551-38-4254

14年継続した前兆 7月29日(7/29±2) 対応地震発生の可能性考え易い

CH26 等にPBF出現 156時間継続出現し 終息



八ヶ岳のCH26に7/19の19時過ぎから図1の様な見事なPBF変動

が出現いたしました。CH26と完全同期してCH15にも弱くPBF出現。その他に極めて微弱ですが、CH07,14,34にもPBF変動出現。こちらは周期は同期なし。PBF変動の向きから右記の影響局が推定されます。影響局から作図される推定領域はNo.1778推定領域を含む、中部・北関東・東北南部。

変動種・観測装置	変動変化関係	経験則	計算上推定発生日
BT			
①CH17	初現2021.11/24～終息2022.06/17	Tfap:Tpp=6:1	7/28±3
②CH21	初現2021.11/28～極大2022.02/19	Tfap:Tmap=20:13	7/30±3
③CH21	極大2022.02/19～終息2022.06/19	Tmap:Tpap=3.9:1	7/29±3
系状特異			
④K7,K8	初現2021.11/24～極大2022.02/18	Tfap:Tmap=20:13	7/28±3
⑤K7,K8	極大2022.02/18～直特2022.07/01.5	Tmap:Tpa=6:1	7/28±3
系状特異			
⑥K10	極大2021.12/16～終息2022.06/01	Tmap:Tpp=3.9:1	7/27±3
歯歯変動値変化			
⑦CH32	極大2021.12/26～副極大2022.02/15	Tmap:Tps=4.2:1	7/31±5
BF特異			
⑧K6	初現2022.03/08～極大2022.04/27	Tfap:Tmap=20:13	7/29±3
⑨K6	極大2022.04/27～終息2022.07/05.6	Tmap:Tpap=3.9:1	7/29±3
特異			
⑩CH2,21	極大2022.06/04～終息2022.7/15	Tmap:Tpp=3.9:1	7/29±3
特異			
⑪K9,K10	初現2022.06/21.7～極大2022.07/05	Tfap:Tmap=20:13	7/29±3
⑫K9,K10	極大2022.07/05～終息2022.07/22.9	Tmap:Tpp=3.9:1	7/29±3
特異			
⑬K6	初現2022.07/06.6～極大2022.07/14.7	Tfap:Tmap=20:13	7/29±3
⑭K6	極大2022.07/14.7～終息2022.07/25.8	Tmap:Tpp=3.9:1	7/29±3
PBF			
⑮CH26	初現2022.07/19.8～極大2022.07/22.9	Tfap:Tmap=20:13	7/28±3
⑯CH26	極大2022.07/22.9～終息2022.07/26.3	Tmap:Tpp=3.9:1	7/27±3

PBF
CH26=横浜局
微弱に伊豆局
CH15=宮古局
CH07=宮古局
CH14=舞鶴局
CH34=横浜局
特異
CH17=伊豆局
CH21=新島局

また、19日15時頃からCH17(CH21)に特異変動が出現。PBFと同じ現象の関連変動認識です。
PBFは156時間継続出現し、7/26の朝07時に終息しました。PBFは7/22.9極大認識。初現7/19.8、極大7/22.9からは7/28±3 発生の可能性が計算できますが、終息7/26.3からは7/27±3 発生の可能性となります。PBF継続出現時間計=156時間からは、
Log PBF継続時間計 $h = 0.5M - 1.8$
経験式より、 $M8.0 \pm 0.3$ 規模が計算できることとなります。この値はNo.1778の推定規模と同値で、現在の推定規模値を支持します。

★14年継続出現した長期継続前兆も全て終息したこととなります。左記16項目の変化は7/28or7/29の発生の可能性を示しており、7/29±2 発生の可能性が高い見解です。但し14年という長期継続前兆は経験が無く、これで発生とならない場合や、発生しても推定内容(領域・規模)が実際と大きく異なる場合もあり得ます。その場合は平に陳謝致します。お許し下さい。現状、左記の推定地震発生が否定できませんので、念のため最大限のご注意をお願い致します。
仮に発生した場合でも被害が少ないことを祈ります。

- ◆推定領域：図2太線内領域内(火山近傍領域)
斜線域=可能性考え易い参考推定領域
- ◆推定規模：M8.0±0.3
地震に伴う近隣火山の噴火=完全否定は困難
何らかの火山活動活発化の可能性否定困難
- ◆推定時期：2022年7月29日(誤差：7/29±2)
7/29 発生の可能性考え易い
7/31までに発生なき場合は再考します
- ◇推定地震種：震源浅い陸域地殻地震
- ◇推定発生日時刻：AM 9:00±2 又は PM 5:00±3

